



# 校報 水糸者

No. 828

29年度・第1号

## 209名で29年度始動！ 心と頭、体を耕す1学期にしよう！

本日の始業式をもって、207日間（1・3年生は205日、2・4年生は206日）の平成29年度が、209名（明日の入学してくる新1年生42名含む）で始動しました。

元気に登校してきた子ども達は、1つ学年が進んだ喜びで溢れていました。今日の始業式では、「1学期にがんばってほしいこと」を話しました。

### 〈始業式・校長の話（要旨）〉

新しい年が始まりました。今年度は学校創立140周年という『節目』の年となります。

また、はまなす学級が1クラス増えて全部で4学級となります。1年の最後の日となる3月16日の修了式には209人の全員の心と体と頭に大きな花が咲いてほしいと願っています。そのために1学期は心と体、頭をしっかりと耕す学期となります。

①「頭を耕す」とは、たくさん字を書いたり、字を読むことです。日記や読書がそうです。

②「体を耕す」とは、例えば50mを走る時、ゴール前で力を抜くといった中途半端をしない事や『早寝・早起き・朝ごはん』の生活をしっかりと送る事です。

③「心を耕す」とは、例えば、人が笑顔になる「あいさつ」や良い事や頑張った人に「拍手」を送れる心が持てるように努力を続ける事です。

種市小学校にはたくさんのお客さんが来ます。気持ちよいあいさつをみんなができるようにしましょう。

できるように『努力』することや苦しいことを『がまん』することで、心と体、頭が耕かされます。

春は、農家の人たちは、畑の土を耕し、肥料を入れる時期です。学校も同じです。

3学期に大きなきれいな花が咲くよう、1学期は、心と体、頭をしっかりと耕しましょう。

今年も、209人みんなが仲良く、元気で、そして『やって良い事とやって悪い事』をしっかりと区別しながら、お父さん、お母さんからいただいた、たった一つしかない「命」を大切に、この1学期をしっかりと頑張ってください。

始業式での子ども達は、背筋をしっかりと伸ばした姿勢で話を聞いていました。

その姿から種小っ子たちの、新しい年度を迎える喜びや希望を感じ、今年も良い年になる確信が持てました。子ども達に『できた喜び』や『わかる楽しさ』、『人のためになる喜び』などが味わえる教育活動を通して、学校公開研究会や学校創立140周年事業がある29年度も、どの子にも『達成感』と「自信と誇り・夢」を与え、『みんなが自慢とする、種市小学校』のために、29名の教職員一同しっかりと頑張っていきたいと思います。



# …平成29年度種市小学校・教職員紹介…



役職等	氏名	主な担当	役職等	氏名	主な担当
校長	太田武邦	経営全般、校報「水緒」	はまなす1組	吉田詩織	作品応募、道徳教育
副校長	坂川良子	総務、PTA、地域本部	はまなす2組	七十川春樹	生徒指導主事、校外指導
教務主任	森岩郁子	教育課程、ひろの学	はまなす3組	岩部みな	食育・給食
主査	大久保健一	学校事務、予算	はまなす4組	山下裕子	特別支援コーディネーター
養護教諭	関あやの	保健主事、清掃美化	少人数指導	梅内隆房	少人数指導、スクールバス
用務員	竹高正幸	用務・庶務、環境整備	支援学級担当	馬場潤子	はまなす学級、食数
1年1組	成田萌実	情報、視聴覚、掲示	非常勤職員	村本貴子	特別支援員
1年2組	本宮勇希	学力向上、教員研修	非常勤職員	西村智子	特別支援員
2年1組	鶴嶋恵里子	安全教育、健康教育	非常勤職員	林久子	特別支援員
2年2組	富田藍	クラブ、委員会	非常勤職員	下芋坪あゆ子	特別支援員
3年1組	田村直樹	研究主任、重点研究	非常勤職員	番沢裕子	特別支援員
4年1組	樋口智子	図書館、読書教育	非常勤職員	工藤賀代	特別支援員
5年1組	菊池沙織	外国語、ボランティア	非常勤職員	芋坪三枝子	特別支援員
6年1組	新沼拓	児童会、縦割り活動	非常勤職員	磯崎泉	地域支援コーディネーター
			教諭	千葉昌子	育児休業中

## 新しく赴任した教職員紹介（前任校）

～よろしくお願いたします～

職名	氏名	前任校など
教諭	七十川春樹	久慈市立久喜小学校
教諭	梅内隆房	洋野町立大野小学校
教諭	成田萌実	久慈市立小久慈小学校
教諭	菊池沙織	奥州市立藤里小学校
教諭	富田藍	新採用（千葉県で教諭の経験あり）
養護教諭	関あやの	久慈市立小久慈小学校
講師	吉田詩織	普代村立普代小学校

新しく赴任した教職員については、次号以降で詳しくご紹介します。



今年度も白黒印刷の校報となりますが、ホームページではカラーで掲載していますので、ご覧になってください。スマホでも閲覧できます。

## ～校報「水緒」の発行について～

種小っ子の「笑顔とやる気、やさしさ」や保護者、地域の方々の「笑顔や思いや願い」、教職員の「願いや様子」などを、タイムリーに伝えていけるよう、今年度も校報「水緒」を発行してまいります。子ども達の豊かな表情や心の奥から紡ぎだされることばなどを通じて、子ども理解や皆さんとの絆が深まれば幸いに存じます。今年度もご愛読いただきますよう、お願い申し上げます。